



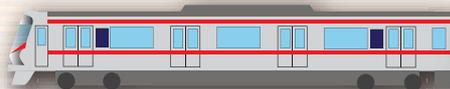
島名・福田坪地区

まちづくり ニュース

NO.48

CONTENTS

- P.1 審議会・協議会を開催しました
使用収益開始についてお知らせします
- P.2~3 つくばエクスプレス開業10周年について
- P.3 圏央道の整備状況について
- P.4 H27年度 工事予定箇所について



TX開業10周年インタビュー
つくば駅務管理所 鈴木 泰久 所長

まちが変わる、暮らしが変わる、夢を乗せて走るTX

島名・福田坪地区の皆様には、日頃から区画整理事業に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本地区におきましては、平成27年6月24日(水)に審議会と協議会を開催し、諮問事項や今年度の工事予定等について、ご報告させて頂きました。

また、今回は特集として、TX開業10周年にちなみ、鈴木所長様に沿線事業に関する思いを語って頂きました。本誌を通して、変化していく沿線地区の旅をお楽しみ下さい。

審議会・協議会を開催しました

第43回審議会

開催日：平成27年6月24日(水)
場所：島名・福田坪地区現地事務所

1) 評価員の選任について(諮問)

※前任者の離職に伴い、新たな評価員として水戸地方法務局つくば出張所 所長が選任されました。

2) 仮換地指定について(諮問)

※仮換地指定について、E・F街区の一般宅地および沿道サービス街区を諮問し、可決しました。

3) 仮換地の軽微な変更について

※仮換地分割等の軽微な変更について、報告いたしました。



第48回協議会

開催日：平成27年6月24日(水)
場所：島名・福田坪地区現地事務所

1) 平成27年度事業予定について

※事業進捗状況、今年度の使用収益開始予定・工事予定箇所等について、報告いたしました。

(平成27年度工事予定箇所の詳細につきましては、本誌4ページをご覧ください)

2) 春分譲結果等について

※平成27年度の春分譲結果等について、報告いたしました。

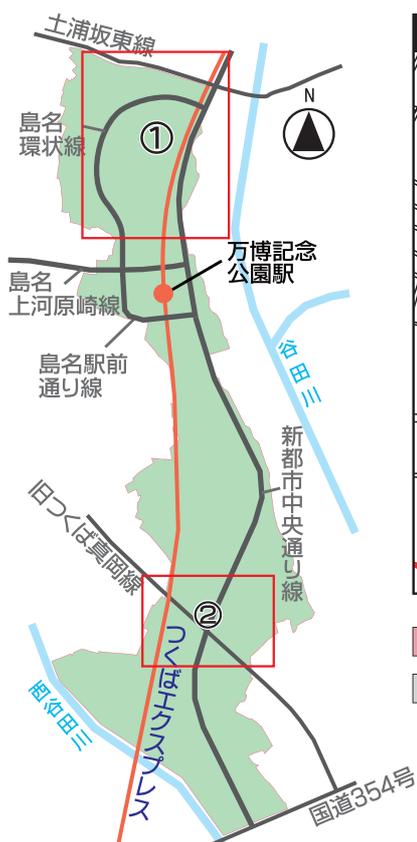
※軽微な変更とは
他の者の仮換地に影響を及ぼさない
分割・合併等の変更のことです。



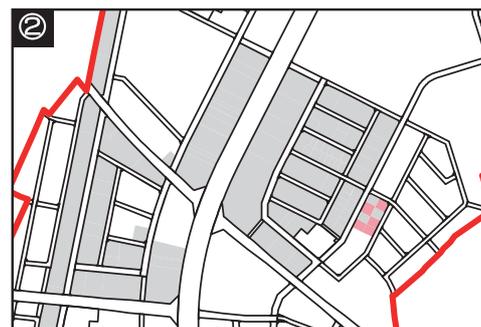
使用収益開始についてお知らせします

使用収益が開始された宅地の状況につきましては、宅地全体約130haの内、約50ha(約38%)について、使用収益開始済となっております。(平成27年7月時点)

また、平成27年4月～7月にかけて、下図で示した箇所の使用収益を開始いたしました。



■ 使用収益開始箇所(平成27年4月～7月)
■ 使用収益開始済箇所(整備済保留地を含む)



※使用収益開始とは
「宅地の造成」や隣接する「道路」及び
「上・下水道、ガス等の供給処理施設」
工事が完了し、換地先(仮換地)の土地
が使えるようになることです。



※使用収益開始された土地の区画形質の変更(造成など)や建物の新築等を行う場合、土地区画整理法第76条の申請などが必要です。



特集

つくばエクスプレス(TX)開業10周年について

特集



つくばエクスプレス(TX)は**平成27年8月24日に開業10周年**を迎えました。
秋葉原駅～つくば駅間(58.3km)を最短で45分で結び、1日の乗車数は32万人を超えます。
島名・福田坪地区とも関係が深いTXについて、TXで働く鈴木所長様からのインタビューを通して、TXと沿線地域の関わりを普段とは違った視点からご紹介したいと思います。

■TXに入社して良かったこと

開業時です!!
各種準備対応を行い、開業の日を迎えた時は、胸が高鳴る思いでした。
近隣の方から、「TXが出来てありがたく思っています」と声を掛けて頂いたことは忘れられません。

■鈴木所長様からみなさまへ

通勤等の定期利用のお客様はもちろん、秋葉原や浅草・東京スカイツリーといった観光地など定期外でも楽しめる沿線です。是非とも「つくばエクスプレス(TX)」をご利用下さい。



つくば駅務管理所 鈴木 泰久所長
(つくば駅～みらい平駅を管轄)

～ profile ～

年齢: 53歳
出身地: 千葉県 勝浦市
居住地: 茨城県 守谷市
経歴: JRの前身、国鉄に入社(千葉鉄道管理局に勤務)
千葉都市モノレールに入社(開業前から携わる)
首都圏新都市鉄道株式会社に入社(平成16年9月1日)
つくばエクスプレス開業(平成17年8月24日)
各駅の乗務員等を歴任し、平成25年4月1日につくば駅に勤務
平成26年7月1日につくば駅務管理所の所長に就任

つくばエクスプレス(TX) 開業10周年～そして未来へ～

開業10周年という節目に関われる喜びを強く感じています。同時に次の10年をどのようにするか、弊社にとって大きなテーマであると考えています。開業以来、沿線に多くの方が住まれ、弊社の需要が伸びて、現在では1日で32万人のお客様にご利用頂いています。

一方、人口減少社会になるにつれて、更に魅力ある鉄道であり続けなければならず、魅力的でなければ、今までのようにTXを利用して頂けないとも思っています。「安全・安心・安定のTX」を前提とし、沿線地域の方と密接な関係を築き、更に鉄道に対して魅力を感じて頂き、沢山の方に利用して頂くことが命題と考えております。

つくばエクスプレス(TX)の特徴や沿線地区の印象について

TXは完全立体交差のため、踏み切り事故がないこと、全駅で可動式ホーム柵を設置していることは、先進的で特徴です。

沿線地域の良い風景として駅舎の外観は、みらい平駅が好きです。形状からぬくもりを感じる点やTXの駅で唯一の半地下構造も魅力を感じる点です。



みらい平駅

外からTXを眺めるのに良いアングルやスポットは、万博記念公園駅からつくば方面を望むと、カーブしている線路とそこを通るTX、その背景に見える筑波山の一体的な風景が良いと思います。

つくばエクスプレス(TX) 10年の変化・出来事について

10年以上TXの業務に携わり、多くの方から「浅草の観光にも行けるようになった」といった声を耳にした事や、沿線自治体の学校から、教育の場として利用依頼がよせられている点については、とてもTXが地域に根付き、注目されていると実感している所です。

1日の乗降客数の伸び率で見た場合、1位は研究学園駅(5.89倍)、2位はみらい平駅(4.68倍)と県内の駅です。ともに区画整理事業の完了した場所で、人口及び駅利用者の増加を実感しています。

10年間の中でも東日本大震災は、私をはじめ、多くの駅員にとって学ぶことの多い体験となりました。当時は、六町駅の責任者をしており、六町駅と青井駅の両駅から歩いて避難誘導を行いました。今は、各種訓練を実施している他、避難場所を駅員が実際に見に行く教育も行っています。

万博記念公園駅及び周辺地域について

万博記念公園駅周辺は、閑静な佇まいの住宅地で、商業施設も駅に近接しており住環境も良いと感じています。TX沿線地域で、機会があれば住んでみたい場所のひとつです。



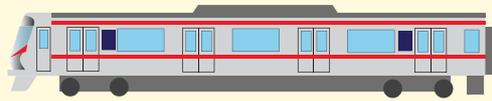
TXと筑波山の風景

つくばマラソンは注目度が高いイベントなので、万博記念公園駅周辺で関連する企画を行うことなどもよいと思います。

同駅のイメージというと、岡本太郎氏のモニュメントがあり、駅名にちなんだ街の特徴を活かした、今後の発展が期待されます。



岡本太郎氏のモニュメント



つくばエクスプレス開業 10 周年記念事業紹介!!

1.開業10周年記念事業

- (1) 記念イベントの開催
- (2) 制服のリニューアル
- (3) TXプラザ秋葉原のリニューアル
- (4) 記念グッズの販売
- (5) 記念スタンプラリーの開催
- (6) こども美術館列車の運行(10回目)
- (7) 「筑波山きっぷ」乗車券デザインのリニューアル

※上記の情報は平成 27 年 4 月 16 日時点のものです。
 上記以外にも、沿線を盛り上げるためのさまざまなイベントが随時、HP で更新されています。また、開業 10 周年記念サイトも開設されています。

2.開業10周年記念ロゴマーク



10 周年記念の節目を分かりやすく表現し、周囲にちりばめた星が10周年を盛大に祝い、お祭り感を一層際立たせるデザインにしました。

島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業の豆知識

島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業の「一体型」土地区画整理事業って何でしょう?



大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法(宅鉄法)により、新たな鉄道の整備によって大量の住宅地供給が促進されることが見込まれる地域において、**宅地開発**と**鉄道整備**を「**一体的**」に推進するために設立された区画整理事業。



宅地開発 = 島名・福田坪地区の開発 **鉄道整備** = つくばエクスプレスの整備
 この事からも島名・福田坪地区とTXが密接な関係にあることがわかります!!

■首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の整備状況について

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏の道路交通の円滑化、沿線都市間の連絡強化等を目的とした、都心から半径およそ 40 ~ 60 km の位置に計画されている総延長約 300 km の環状の自動車専用道路です。
 現在までに約 230 km (約 77%) が開通しています。(平成 27 年 6 月時点)

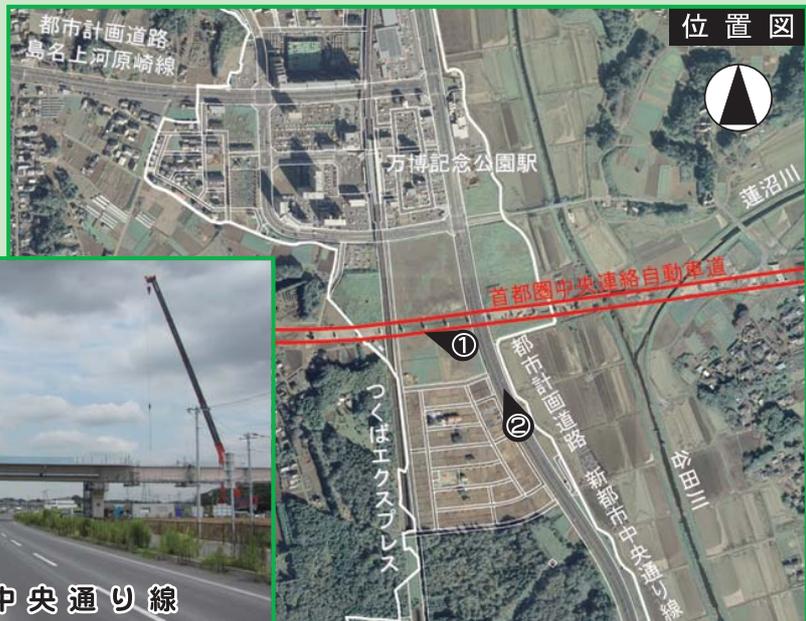
■平成 27 年度開通予定区間*

境古河 IC ~ つくば中央 IC 間が平成 27 年度開通予定*です。
 常総国道事務所は、坂東 IC ~ つくば中央 IC 間(延長 19.2 km)について、北首都国道事務所は、境古河 IC ~ 坂東 IC 間(延長 9.2 km)について、工事を実施します。
 「※土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合」



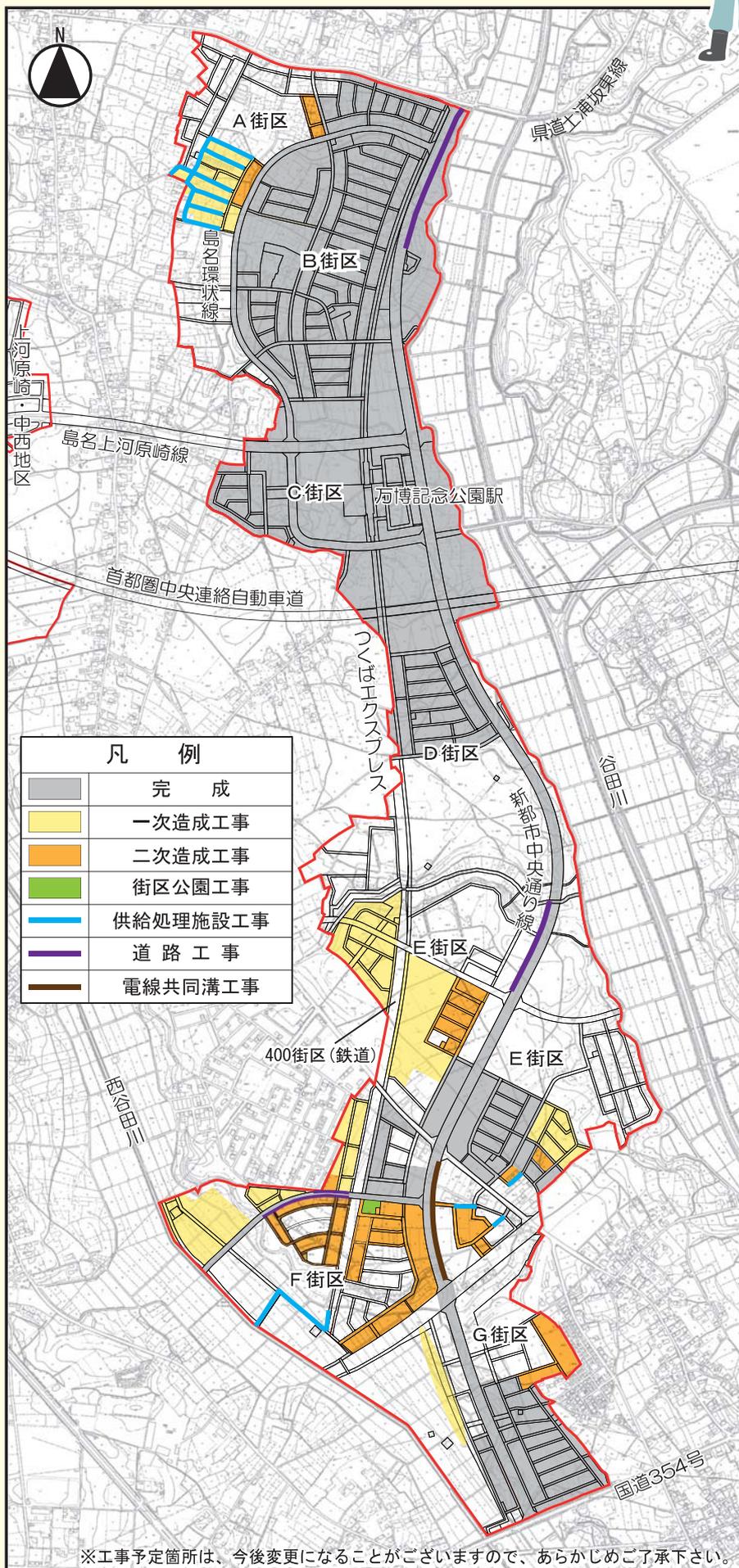
■島名・福田坪地区内の整備状況

島名・福田坪地区内の整備区間についても、着々と工事が進んでいます。
 平成 27 年 7 月には、新都市中央通り線に圏央道の高架橋が架かりました。



平成27年度 工事予定箇所について

平成27年度は、下図の箇所で工事等を予定しております。
工事箇所周辺の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力を
よろしくお願いいたします。



※工事予定箇所は、今後変更になる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

造成工事の流れ

①：一次造成工事



準備工(伐採・除根等)



土工(粗造成)

工事前の準備として、樹木等の伐採や除根等を行います。土質試験を行い、特性を踏まえ、宅地整備等のための、粗造成を行います。
※宅地造成工事など

②：地下埋設物工事



水道・下水・ガス等の供給処理整備等を進めていきます。
※下水道管渠工事・電線共同溝工事など

③：二次造成工事



道路舗装工事

一次造成等を経て、宅盤整備や道路舗装工事等を行い、宅地の仕上げを行います。
※道路改良舗装工事・街区公園工事など

④：造成工事完成



～施行者からのお知らせ～

【ご連絡下さい】

住所や氏名、権利などの変更が生じた場合

住所や氏名、所有権などの変更が生じた場合は、土浦土木事務所つくば支所までご連絡ください。

今後重要な通知等をお届け出来なくなったり、換地上の支障が生じたりすることもありますので、必ずご連絡下さいますようお願いいたします。

【届出してください】

- 住所・氏名が変わったとき
- 所有権等の権利が変わったとき

【事前にご相談ください】

- 土地を分筆しようとするとき



【各種ご協力をお願い】

工事施工箇所及び周辺への立ち入り禁止

つくばエクスプレス沿線では、土地区画整理事業の工事を実施しており、工事区域周辺の皆様には大変ご不便をおかけしております。

工事用車両の出入り等には十分注意しておりますが、工事施工箇所及びその周辺は非常に危険ですので、一般の方は決して立ち入らないようご協力をお願いいたします。

廃棄物の不法投棄防止

所有地の地表、地中に廃棄物がある場合には、土地所有者の責任で処理をお願いいたします。廃棄物が存在する土地については、土地区画整理事業の土地評価に影響することもあります。

なお、廃棄物が確認された土地については、当該土地所有者の現場立ち会いを予定しておりますので、不法投棄防止にご理解・ご協力をお願いいたします。

所有地の雑草除去

景観維持や防犯のため、除草作業など所有地の適正管理にご協力をお願いいたします。ご自分で除草が困難な場合、つくば市空き地除草条例に基づき、市で業者のあっせんも行いますので、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】 つくば市役所 環境保全課 電話：029-883-1111（代）

宅内公共雨水ますの適正な維持管理

宅地の浸水を防ぐ効果を維持させるため、時々、宅内公共雨水ますの蓋を開けて、土砂などが溜まっていたら、取り除くようご協力をお願いいたします。

土浦土木事務所つくば支所長のあいさつ



本年の4月より、土浦土木事務所つくば支所長として参りました、松橋でございます。平素より、まちづくりの推進につきましてはご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度は、皆様のご協力をいただきまして、圏央道つくば中央インターチェンジから境古河インターチェンジまでの開通が計画されている外、谷田部萱丸線周辺や中台住宅周辺の造成工事等を進めて参ります。

今後とも順次造成工事を行い、早期に権利者の皆様にお返しできますよう努めてまいりますので、皆様方のご協力をお願い申しあげまして、挨拶とさせていただきます。

【お問合せ】

茨城県土浦土木事務所つくば支所 つくば地区区画整理課
Tel029-839-9764

〒300-2658 茨城県つくば市島名2335（諏訪C13街区7）ウィズヒル2階（万博記念公園駅から徒歩1分）

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class40/>